

釜石湾内観測結果(No.4)

“今月の話題”

湾内の2.5m層水温は15～16℃台であり、St.1～4の全ての点で例年よりも低くなりました。10m層の水温はSt.1～4のいずれでも例年並みとなりました。

St.1～4で透明度が良く、例年よりも最大で+2.3mとなりました。

7月10日に行った釜石湾内観測結果をお知らせします。

St.1～4の水温は2.5m層で15.8～16.5℃となり、例年よりも-1.1～-0.6℃低くなりました。

透明度は9.0～10.0mであり、平成18年度から平成30年度の平均値と比べて、+1.6～+2.3mの範囲内でした。

植物プランクトン量の目安となるクロロフィルa濃度は2.5m層で前月より全体的に低くなりました。

海域名: 釜石湾 調査担当: 水産技術センター					
観測点(St.)		1	2	3	4
観測年月日	令和元年7月10日				
観測時刻		10:45	9:30	10:30	9:56
天候	晴				
水深(m)		24.7	18.7	18.8	54.4
透明度(m)		9.0	10.0	9.0	10.0
水色		8	7	8	7
水温(°C)	表層0m	17.5	17.6	17.9	18.0
	水深2.5m	15.8	16.5	16.3	16.5
	水深10m	15.2	15.0	15.0	15.4
	海底上1m	13.2	13.8	13.9	8.8
塩分	表層0m	27.7	30.3	27.8	29.3
	水深2.5m	32.3	32.6	33.0	32.9
	水深10m	33.5	33.5	33.5	33.5
	海底上1m	33.8	33.7	33.7	33.9
溶存酸素飽和度(%)	表層0m	113.4	115.4	113.3	118.3
	水深2.5m	114.3	117.0	117.8	119.2
	水深10m	112.4	110.9	114.2	111.5
	海底上1m	97.2	111.0	101.5	47.2
クロロフィル(Chl-Flu.(ppb)) ※観測機器での測定値のため参考値扱い	表層0m	1.0	1.0	0.9	0.9
	水深2.5m	0.8	0.9	0.5	0.5
	水深10m	0.7	0.9	0.5	0.4
	海底上1m	1.2	1.6	2.9	0.4

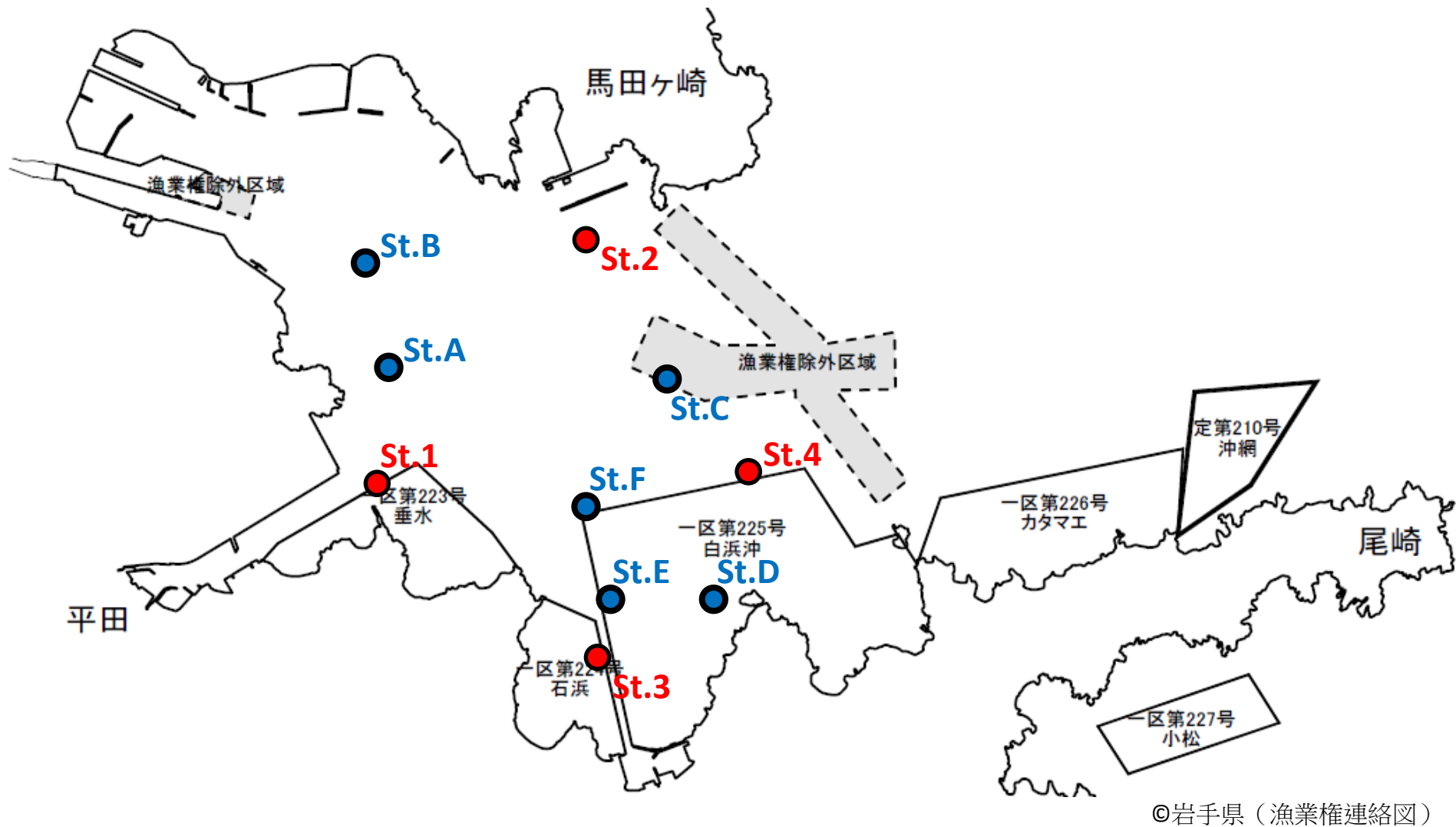


図1 釜石湾調査定点図

※St.1からSt.4において透明度の観測や表層0mから海底上1mの水質を観測した。
St.AからSt.Fにおいて表層0mから水深10mの水質を観測した。

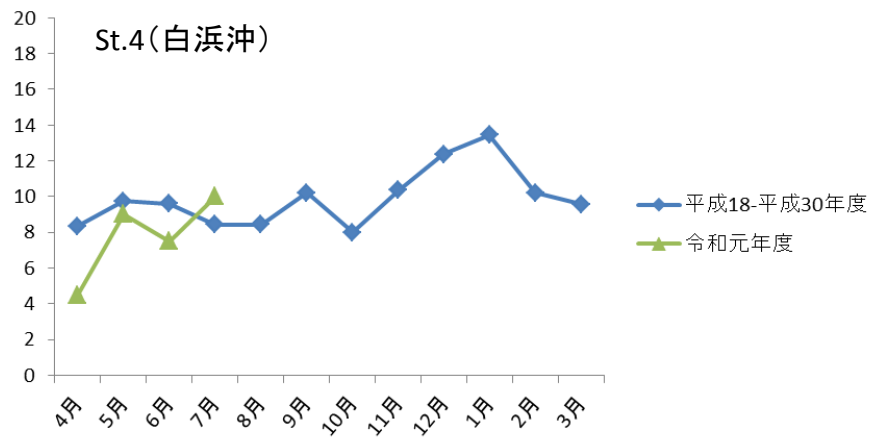
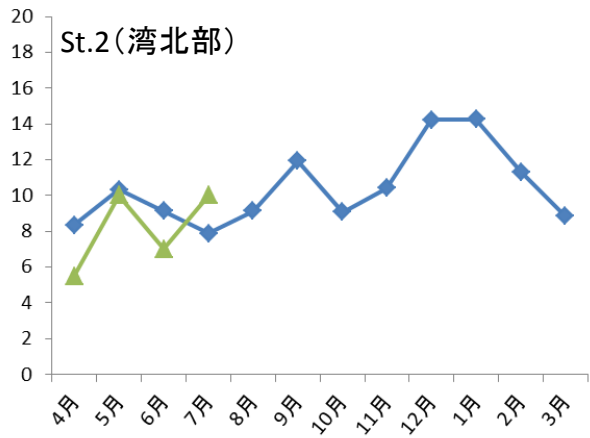
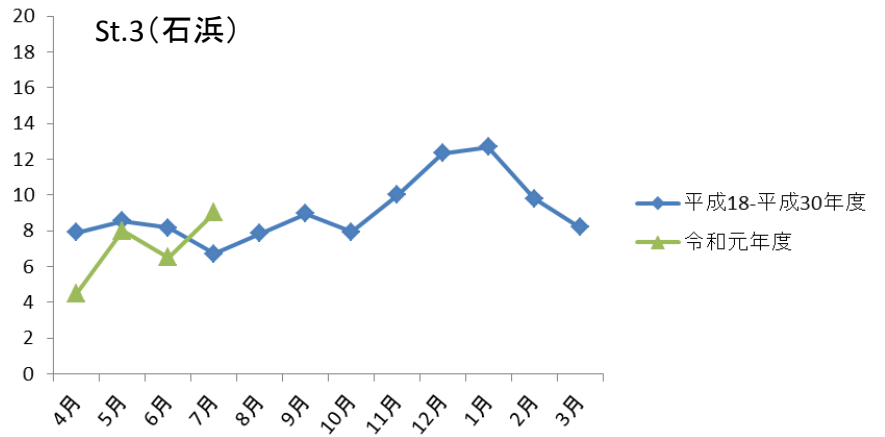
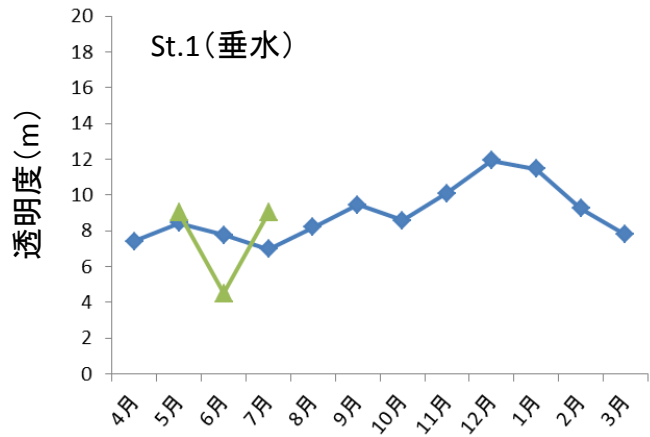


図2 透明度の推移

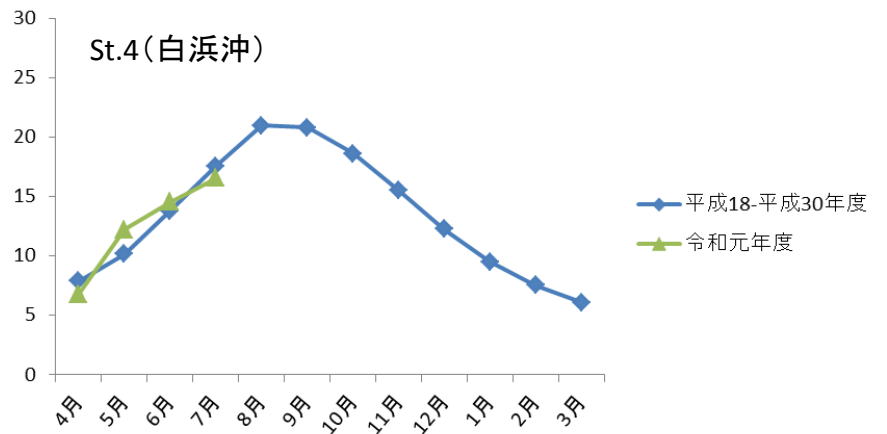
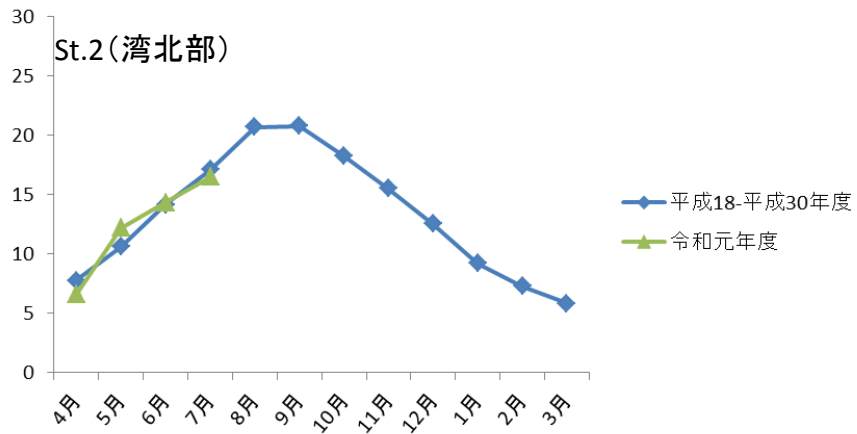
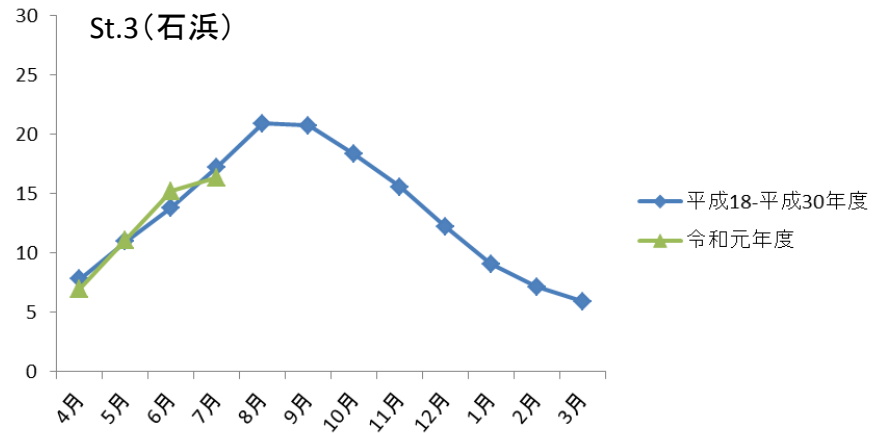
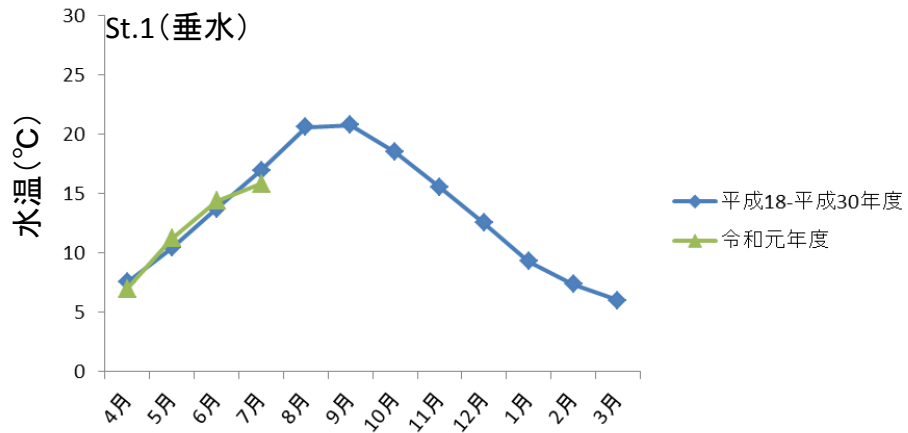


図3 水深2.5mの水温の推移

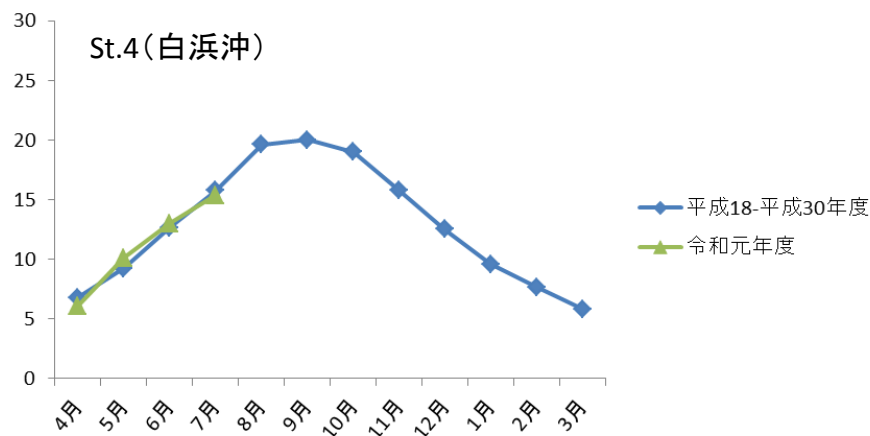
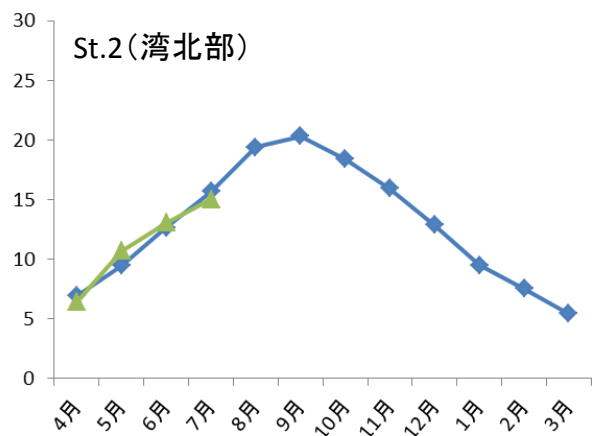
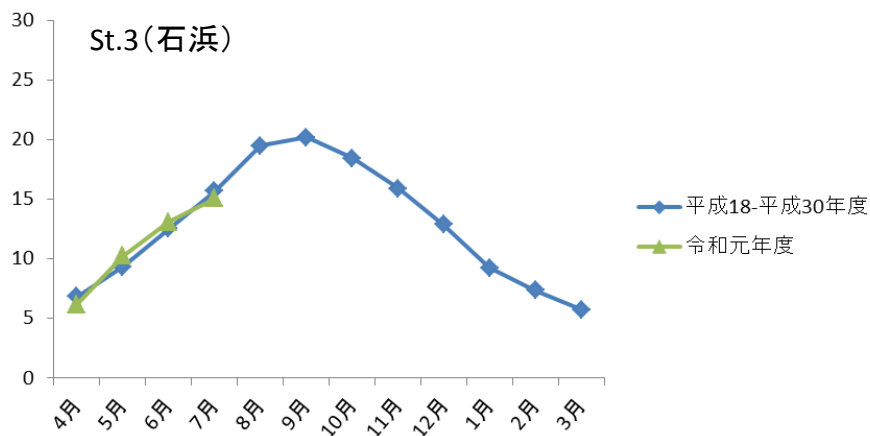
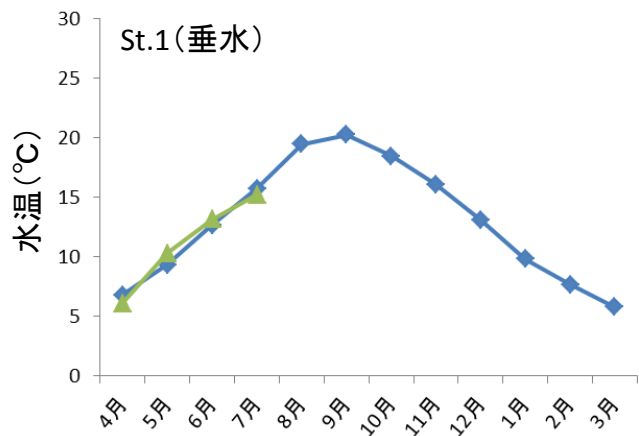


図4 水深10mの水温の推移

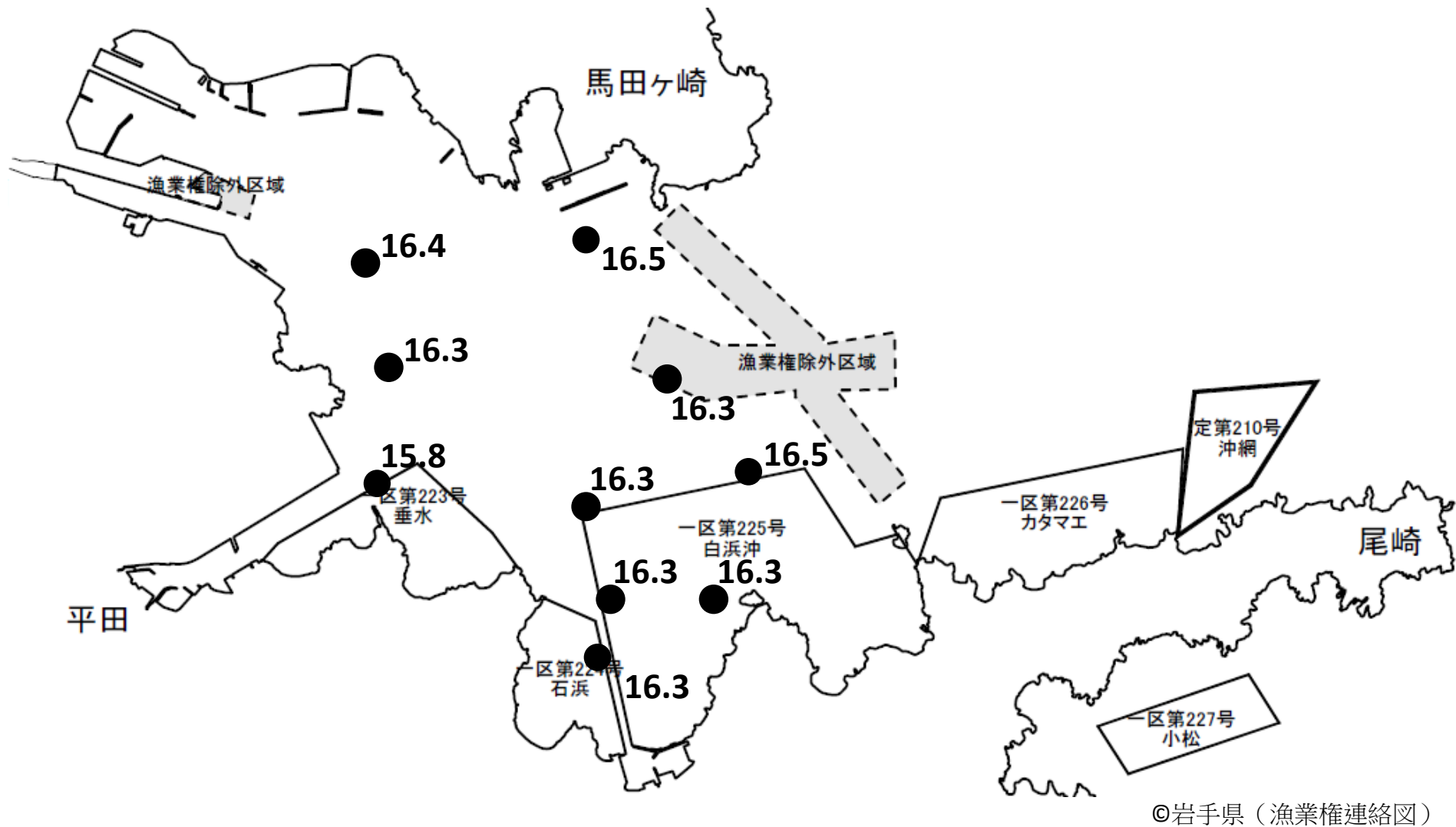
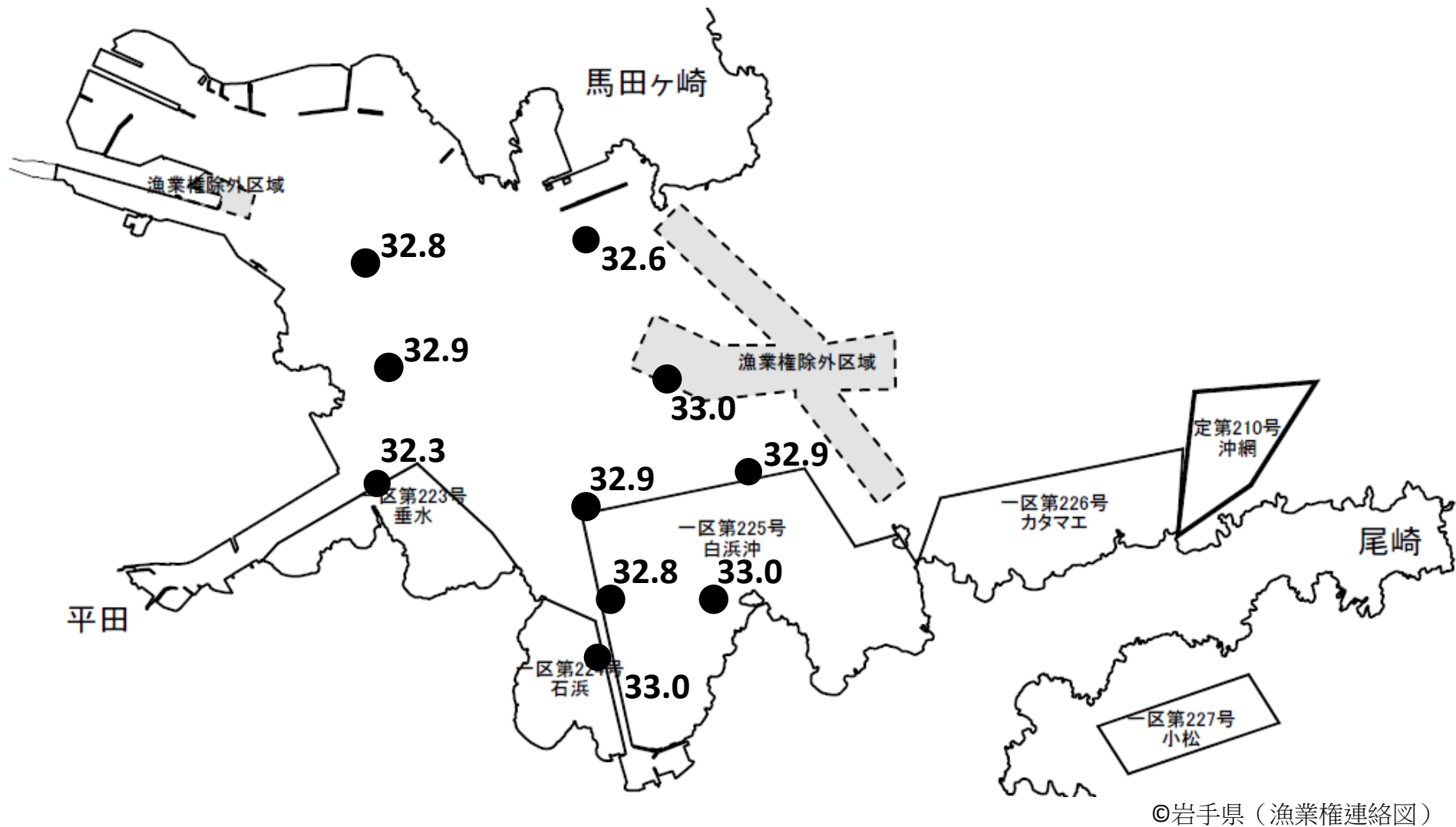


図5 水深2.5mの水温の分布

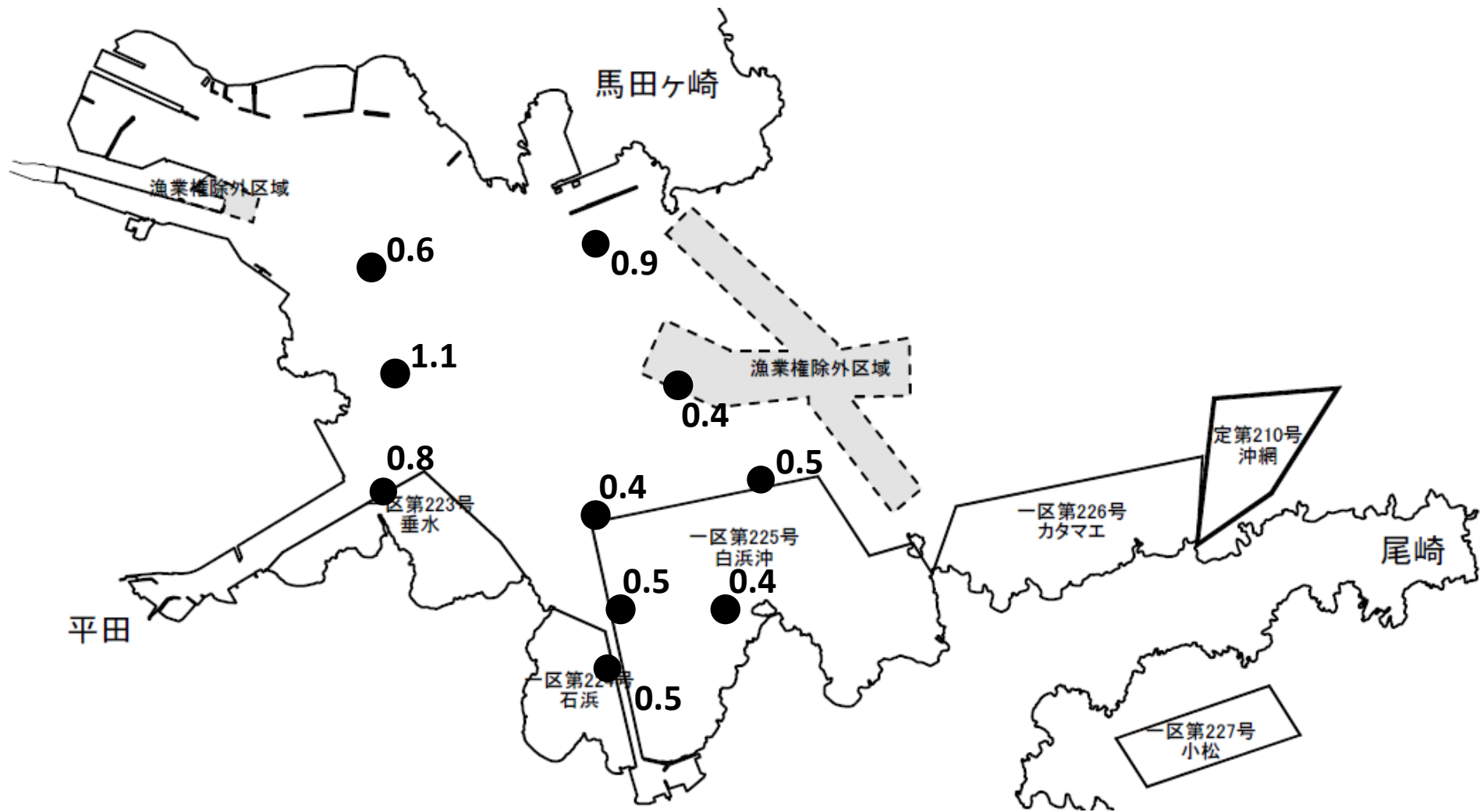
※湾外から湾内に流入する海水、陸から湾内に流入する河川水、降雨や気温の影響を受けて湾内の水温は変化する。



©岩手県（漁業権連絡図）

図6 水深2.5mの塩分の分布

※湾外から湾内に流入する海水、陸から湾内に流入する河川水、降雨の影響を受けて湾内の塩分は変化する。



©岩手県（漁業権連絡図）

図7 水深2.5mのクロロフィルの分布

※クロロフィルは植物プランクトン量の指標であり、植物プランクトンは二枚貝やホヤ等の餌となる。観測機器での測定値のため参考値扱い。